

Coucou

サマンサグループ 社内報 [コウコウ]



豊田厚生病院勤務

北村はるさん



「ただいま」
「おかえり」

いつも家に帰ってきたら聞こえてくる言葉、当たり前だと思っていた。

私は四月に大学に入学し、それと同時に実家を離れ、一人暮らしを始めた。慣れない土地、家事、洗濯、こなすことに一杯な日々を過ごした。

家に帰っても誰もいない日々、私はその時「ただいま」「おかえり」の何気ない挨拶の「大きさ」に気がついた。

実家暮らしをしていたときは、門限が厳しく、少し遅れただけで怒られて、「なんでこんな厳しいのだろう」「どうして私だけなんだろう」「早く一人暮らしがしたい」と、何度も思った。実際一人暮らしが始まってみると、最初の頃は「うれしい！何時に帰っても怒られないぞ」と思っていた。

た。しかし、日が経つにつれ、だんだん寂しさがつのり、今まで自分の帰りをまっていた親の存在のありがたみを知った。

私はその時、「なぜ今までこんな反抗的な態度しかとれなかったのだろう」「もっと親の事を考えて行動すればよかった」と、とても後悔をした。

「当たり前」の幸せ

私は一人暮らしで気づくことができた。一人暮らしを始めてよかったと思う。このまま実家暮らししていたら気づけなかった幸せに気づくことができた。

これから少しでも前より自立した姿を見せて、実家に帰ったときは、家事のお手伝いや自分で作った料理を食べてもらうなど、少しずつ親孝行をしていきたいと思った。

Samansa HLDGS

Samansa Japan

サマンサジャパン株式会社

本社 〒145-0845 周南市河東町 2-36 PHONE (0834) 32-1188 FAX (0834) 31-5956
福岡・別府・山口・徳山・岩国・広島・福山・岡山・神戸・鈴鹿・春日井・三河・長野・諏訪・神奈川・浜松・チクノサービス
http://www.samansa.co.jp Email info@samansa.co.jp

MIRAI JAPAN

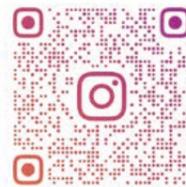
〒150-0066 下関市東大和町2丁目13番1号
TEL (083) 267-6161 FAX (083) 267-6163
http://www.mirai-japan.jp/

サマンサグループ

Samansa HLDGS

Samansa Japan

MIRAI JAPAN



SAMANSAJAPAN.OFFICIAL

Coucou

サマンサジャパンの人づくりは親孝行の実践から始まります。その親孝行の「孝行」をCOUCOUとローマ字にしました。フランス語では「ククー」と読み、親しい間柄で「こんにちは!」や「やっほー」という使い方をします。

バックナンバー



Samansa Japan

事業発展計画

69期事業発展計画発表会

【第1部】 02

代表総括 取締役会長 小野 英輔 「創業70周年に向けて、さらなる進化を」

今期戦略 代表取締役社長 大林 昭弘 「全員営業で 増収増益」

役員今期方針発表 小野 真理 常務取締役 野坂 泰行 常務取締役
鈴木 益代 執行役員

社員代表決意表明 福岡支社 課長 上野 雅弘

業績表彰 模範賞 岩国営業所

ガンパローコール

【第2部】講演会 05

株式会社日本チームコーチング協会
代表取締役社長 山下 勉 様 「理念を実現する人生を生きる」

【第3部】懇親会 06

開会の挨拶 株式会社山口銀行
取締役常務執行役員 徳山ブロック徳山支店支店長 渡邊 康弘 様

閉会の挨拶 株式会社西京銀行
本店営業部執行役員 周南地区統括部長兼本店営業部長 山田 浩志 様

永年勤続表彰 / 新入社員紹介 / 山口パトロール警備株式会社紹介

表 彰 08

岩国営業所が模範賞を受賞

専任サービス

サマンサジャパン
クラブ清掃 立ち上げスタート!! in 相澤病院 10

育成研修

「100年塾研修」 14
理念を行動へ — 新たなグループでの挑戦

育成研修

第69期 新入社員研修 16
時々の初心を忘れずに日々精進・進化し続けるために

お 便 り

心に届く、ご利用者さまからのエール 18

むつみ会

能登半島地震の義援金贈る 19

MIRAI JAPAN

育成研修

勉強会!! 食事マナー研修 / 人間力向上研修 20

新規事業

山口パトロール警備が
サマンサホールディングスとして新たな一歩 21

表紙 写真：岩国営業所 所長・社員・スタッフ

裏表紙 親孝行 豊田厚生病院勤務 北村 はる さん



新たな決意とともに

サマンサジャパン株式会社

代表取締役社長 大林 昭弘

このたび、サマンサジャパン株式会社の代表取締役社長に就任いたしました。

就任前は、山口県下関市にあるグループ会社「株式会社みらいジャパン」で責任者を務めておりましたが、昨年9月よりサマンサジャパンの代表取締役専務を兼任し、2社を歩き来する日々が始まりました。サマンサジャパンの事業規模や、お取引先のお客様、従業員の多さについては理解していたつもりでしたが、実際に身を置いてみると、私たちグループがこんなにも多くのお客様と従業員に支えられているのかを、改めて実感するとともに、皆さまへの感謝の念が、これまで以上に込みあげてきました。

社長に就任し、視野が広がるとともに、その責任の重さにも身が引き締まる思いです。

今期で69期を迎えたサマンサジャパンは、創業以来「理念経営」を軸に、社員教育を通じて我社独自の企業文化を育んできました。今、多くのお客様から高い評価をいただけていること。日々の業務に誠実に

向き合い、やりがいと誇りを持って働く社員・スタッフがたくさんいること。そして地域企業としての立ち位置や評価。私のこれまでの経験では計り知れない責任の重さであると痛感しています。

創業から今日に至るまで、多くの諸先輩方が想像を超えるご尽力を重ねてこられたのだろう。経営陣の確固たる信念で「理念経営」が実行されてきたからこそ、今のサマンサジャパンがあると断言できます。

ここを新たな出発点とし、次代に向けてサマンサグループがさらなる発展を遂げていくために、「全員経営」の実践を進めます。そして、私たちの企業理念である「お客様への幸福と繁栄」を追求するために、社員一人ひとりが「人間力」と「仕事力」を磨き続け、理念の実践を日々の行動に落とし込み進化させながら、お客様に絶対に必要とされる企業を目指してまいります。

これからも、どうぞよろしくお願いたします。

69期事業発展計画発表会

第1部

5月8日、周南市のホテルサンルート徳山において第69期事業発展計画発表会が開催されました。



今期戦略

大林昭弘 代表取締役社長

全員営業で 増収増益

「いろんなものの値段が上がっていることに対して不安のない生活をしていただきたい。それが経営理念の実現への道筋です。縁あって共に働く仲間となった従業員に経済的な高みと、人間力の2つをしっかりと自分のものにするための増収増益です」と大林社長から、私たちが具体的に取り組む今期の重点に「増収増益」を置いた経緯が話されました。

全社員が営業意識を持ち、営業所・本社・現場が連携して成果を出す「全員営業」を推進し、見える化やPDCによる業務改善、人財育成、社員一人ひとりが考え・想い・覚悟をもって行動する組織づくりを目指すことが伝えられました。

第1部 69期事業発展計画発表会

代表総括

小野英輔 取締役会長

「創業70周年に向けて、さらなる進化を」

小野会長は来年で創業70年を迎えることに触れ、「会社を変えてから次世代に譲りたい」とホールディングス化や新しい役員構成による「第二の創業」で会社を守り、理念が実現できる環境が作られたことを伝えました。そして、「100年塾によって3ヶ月でみなさんの意識が上ががり、3倍近い価格改定ができました。3ヶ月ですごいことをやって、それだけお客様に評価されている。自信を持ちましょう」と話し、「去年で会社は様変わりしました。最高の年だと思えます。これからもっとよろしくお願いします」とさらに高い評価を得られるようにと呼びかけられました。

役員今期方針発表

野坂泰行取締役から「全従業員が本気で企業理念を実践し続けること」など、役員3名から今期の計画を発表。各部所さまざま取り組みと決意が伝えられました。



司会進行
総務部
重安幹夫 課長

社員代表決意表明

福岡支社 課長 上野雅弘さん

上野課長は「全従業員が企業理念を実践し、お客様の幸福と繁栄をお届けすること」や、「100年塾人間力向上教育で人間力指導力に磨きをかけ、お客様から絶対に必要とされる人財であること」、「人が生きる企業であり続けるために、我が社が優良企業であるための十ヶ条を遵守し、自信と誇りをもって日々の業務に挑戦し続けること」などの決意を力強く示しました。



鈴木 益代 執行役員



野坂 泰行 常務取締役



小野 真理 常務取締役





講演会

第2部

業績表彰

模範賞

岩国営業所

第68期の業績表彰では作本忍所長率いる岩国営業所が、理念実現に向けた適切な運営管理と、他部署への応援も協力的で利他の心を大切にしているサマンサイズム実現の良い手本となっておりことが評価され、模範賞を受賞しました。



第1部 69期事業発展計画発表会



ガンバローコール

春日井営業所の伊藤彰啓所長は「代表や社長、役員の方々のお話を聞き、上野課長の決意表明があつて、やる気がふつふつと湧いていることと思います。ここで心をひとつにするため、そして第69期を燃え続けるためにガンバローコールをします」と気持ちを込め、「増収増益！ガンバロー！」、「SQC！ガンバロー！」など5つの掛け声で会場が一体となりました。



講師

株式会社日本チームコーチング協会
代表取締役社長

山下 勉様

■ 演題

「理念を実現する人生を生きる」

山下勉様は1988年にキリンビール株式会社に入社。2008年から全国約100カ所あるすべての営業拠点や役員を対象に、チームコーチングを3年にわたって実施されました。2017年には株式会社日本チームコーチング協会取締役、2023年からは同協会の代表取締役社長となられ、サマンサジャパンでも100年塾の講師として理念実現に向けた取り組みをサポートしていただいています。

講演では「理念を実現する意味を分かち合う」、「理念に見

合ったストレッチ目標に取り組み、「柔軟に対応し続ける」という基本活動が理念実現のサイクルを支えるということを教えていただきました。

「あなたの持っている豊かさを生かすために生きる。利他を生きる」ことをあなたから始めるのです。サマンサジャパンのみなさんには、それができると信じています。それは、この国の本来あるべき姿、そして、本当の生き方を取り戻す流れを生み出すのです」とのお言葉をいただきました。



懇親会 第3部



開会の挨拶
株式会社山口銀行
取締役常務執行役員
徳山ブロック徳山支店支店長

渡邊康弘様

永年勤続表彰

テクノサービス部 麓 真治さん

麓さんは入社した頃の頃に思いを馳せました。設備管理や保守点検を請け負う部署で、作業を間違えた時にお世話になった先輩社員への感謝など、これまでの思い出を語りました。



10年

岡山営業所

高田良江さん

20年

テクノサービス部課長

麓 真治さん



第3部 懇親会



新入社員紹介

新入社員5名が紹介されました。代表して総務部の重安幹夫課長が「昨期この会を見学に来た際、すごい会社だなと思っていました」とサマンサジャパンの印象とともに、これからの決意を伝えました。



司会進行

岡山営業所

瀬戸真理さん

テクノサービス部主任
井口匠さん

山口パトロール警備株式会社紹介

会の最後には小野会長から山口パトロール警備株式会社の萩田幸治さんが紹介されました。萩田さんは、発声を補助する器具を使いながら「機械がないとしゃべられなくなつて恥ずかしいと思うこともありましたが、ある時からこれのおかげで覚えてもらえ、と思うようになりました。武器にして頑張っていきます」と意気込みを語られました。



閉会の挨拶

株式会社西京銀行
本店営業部執行役員
周南地区統括部長兼本店営業部長

山田浩志様

そのほか、懇親会では社員2名の結婚報告もあり、場内は大いに盛り上がりを見せました。70期へ向けて、サマンサジャパン、そしてサマンサホールディングスのさらなる飛躍を誓い、会場を後にしました。



模範賞



岩国営業所紹介

圧倒的チーム力と育成力

岩国営業所では、現在127名のスタッフが在籍しています。第68期は全営業所で最も低い離職率を達成！高いチームワークと育成体制で、少数精鋭ながら安定した運営を支える取り組みを取材しました。



所内会議の様子

エリア制で機動力ある現場の支援

各チーフ・リーダーがスタッフのシフトを柔軟に調整。スタッフそれぞれの勤務先（＝サイト）がある中で「お互い様」の協力的体制が確立されています。忙しいサイトを自然に支え合える環境があり、30年以上勤務のベテランも在籍し、知識と経験がしっかり継承されています。

離職を防ぐ、個人に寄り添う育成

新人スタッフは、まず研修体制が整っているサイトで経験を積んだ後、スタッフの働き方に合ったサイトに配属。出来る限りスタッフの希望を優先し、柔軟に対応しています。

また、離職を希望するスタッフには丁寧に耳を傾け、必要に応じて異動を提案。「人を大切にする文化」が浸透しています。

丁寧な仕事を可能にする

「内製化」の強み

内製化することで、スタッフは今まで以上に「自分ごと」として仕事に取り組んでいます。スタッフ一人ひとりの意識や責任感が高まり、品質の安定・向上はもちろん、小さな気付きや改善案も生まれやすくなりました。スタッフの成長がより良いサービスにつながっています。

自主性と対話が根づく「所内会議」

毎月の所内会議では、サイトチーフとリーダーが集まり、サイトごとの課題や改善点を共有。議事録はその日のうちに作成し、翌日には各サイトでミーティングを実施するなど、全員の意識を統一。継続していくこの習慣が、岩国の組織力を支えています。

小さな声も逃さない「聴く力」

スタッフとの会話では「何か困っていることない？」と、所長や担当者から声をかけることを徹底しています。また、所長自らサイトにお弁当を持参し、スタッフと一緒にお昼を食べるなど、寄り添う姿勢と、話しやすい環境をつくっています。スタッフの小さな不安や課題も見逃しません。

岩国営業所の強みは、理念を全員で共有し、想いを実践する組織であること。

それがチーム力と育成力に繋がった結果です。



議事録

サマンサジャパン

クラブ清掃



立ち上げスタート!!

in 相澤病院

長野県松本市にある相澤病院様にて、
クラブ清掃業務の受注が決定しました。
業務開始は令和7年4月1日。スタートに向けて、
現場ではどのような事が進められているのかを、
ここでご紹介いたします。



1月15日 日が明けてまもない時期
60名のスタッフ募集に向けて、
大規模な説明会を開催
これから仲間になる皆さんと
出会うことに、ワクワクです!



業務で着用するユニフォーム
サマンサジャパンでは、
ユニフォームにも力を入れています

1月下旬の募集説明会にも
まだまだ多くの方が
参加してくれました



2月

2月になっても
説明会は続きます



採用が決まったスタッフは、
礼儀研修から始まります

礼儀研修を終えたスタッフたちは、
次に技術理論の研修がスタートします



サマンサジャパンのスタッフに向けて、
最高経営責任者の相澤理事長が
病院理念の研修を開いてくださいました



感染
対策

嘔吐物の処理方法について研修中
通常の清掃とは異なる処理方法を学びます

カーペット
しみ抜き研修



クラブ清掃で使用する
道具の説明と使い方を学びます



熱心に相澤理事長の
話を聞くスタッフたち



日本カルミック様から
汚物入れ交換の手順を学びます



始めて見る大型洗浄機
真剣に操作方法を聞くスタッフたち

3月

3月中旬
救護搬送訓練を
病院様から教わりました



スタートまで半月を切りました
スタッフからの質問や不安なことなど、
一つひとつに答えます



消火訓練にも参加しました



立ち上げスタート!! in 相澤病院

宮下光治さん
 スタッフが安心して自信を持って仕事ができるよう先輩方がとても丁寧に教えてくださり、接遇面は毎日の朝礼と夕礼でしっかりと自分に取り込む事で、お客様に喜んでいただける心配りができます。
 これからも笑顔と心配りを大切に、仕事に取り組んでいきます。



丸山太貴さん
 病院という難しい環境の中で働く事にまだ慣れていませんが、出来る事が増えていくことは、とても楽しいと思っています。



柳澤みと志さん
 素晴らしい出会いに恵まれ、多くの皆様のお力をお借りし、4月から無事にスタートすることができました。病院様からも日々ご協力をいただき、感謝しております。
 これからもお客様の期待に応え、ご利用者様に喜んでいただけるようにスタッフとともに成長してまいります。



幸田唯さん
 ご利用者様や職員様から「キレイにしてくれてありがとう」と、感謝のお言葉をいただいたことで、この現場を今以上にもっと良くしていきたいと思えました。



矢澤真弓さん
 “初心忘るべからず”という言葉を変えて考えさせられました。この仕事を通じて初心に帰り自分改革、健康維持、沢山の人間に元気、勇気、笑顔をお届けられる人間でありたい。



堀亜希子さん
 「病院」という場所での清掃業務も二ヶ月が経ち、漸く少し慣れてきました。真摯な同僚スタッフの眼差しと、明るい笑顔に助けられ元気に励んでおります。行動四原則「明るい笑顔」で精進いたします!



各地域の営業所から
 たくさんの社員・スタッフが
 応援に駆け付けました



スタート前日
 全体の最終ミーティングです



3月
 31日

挨拶やお辞儀、服装チェックなど、
 明日からの業務開始に向けて
 最終チェックを全員で行います



スタッフ全員で朝礼の練習です
 理念を唱和して身だしなみチェックをして、
 業務開始までの流れを復習します



次号へ続く

総勢60名のスタッフが
 現場で活躍しています



使用する清掃カートは **27台!!**
 数の多さからフロアの広さが伝わります
 準備に余念がありません



初日、病院様からスタッフへ
 激励のお言葉を頂戴しました
 一層気が引き締まります

初日



夜を徹して準備を行います
 皆で同じ食事をして
 士気を高めます

「100年塾研修」

理念を行動へ

—新たなグループでの挑戦

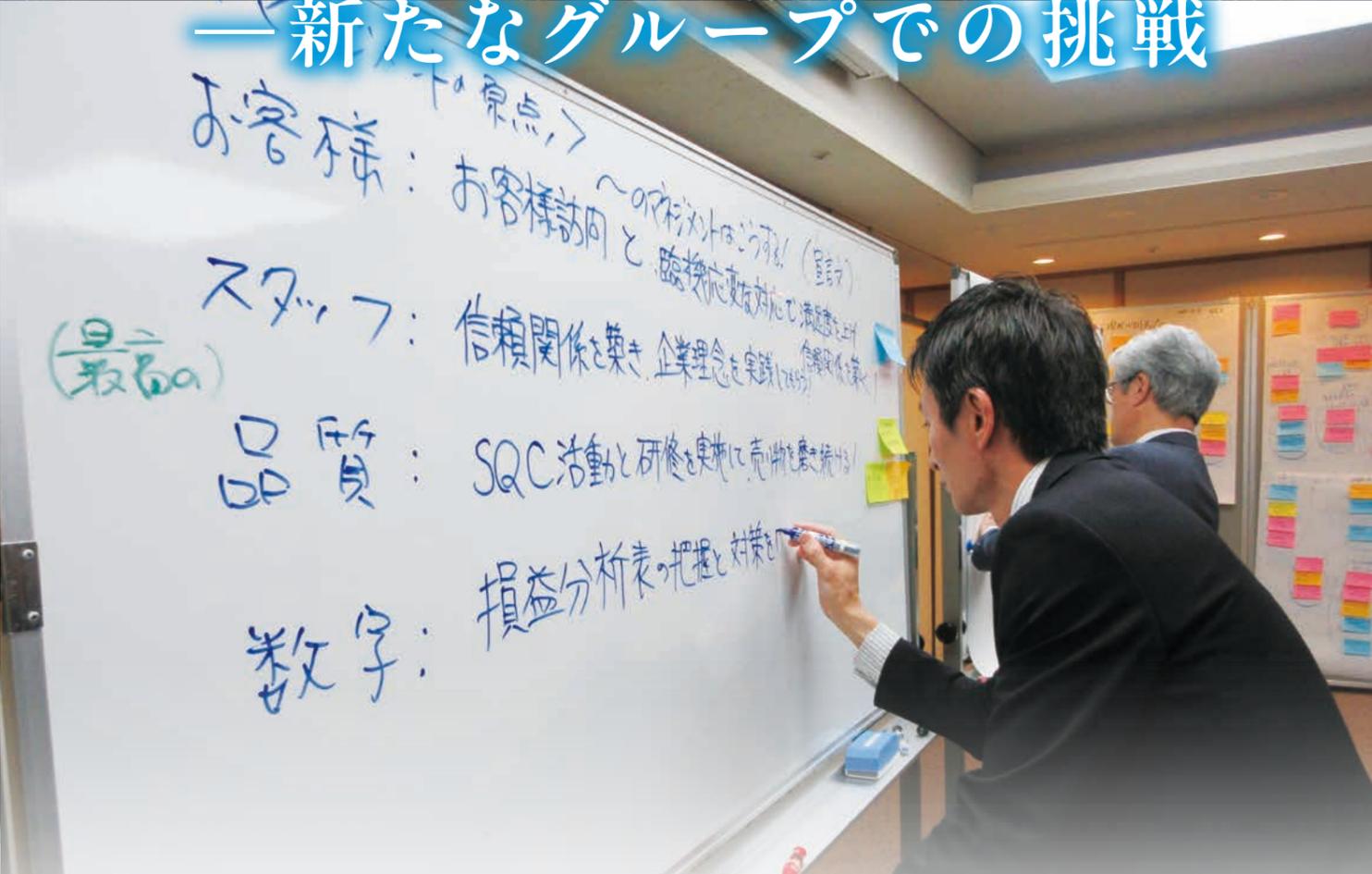
受講者からは「理念を行動に落とし込むことの大切さを実感した」「自分の仕事に誇りを持つようになった」といった声が多く寄せられています。講師の方々の言葉は、どのグループでも一人ひとりの心に響いており、現場での実践に結びついています。今後も、この研修で得た「気づき」と「行動」の連鎖が全国の現場に広がっていくことを期待しています。



▲グループで意見を出し合いながら、ホワイトボードにまとめていく参加者たち。多様な視点が交差し、新たな気づきが生まれます。



▲ポストイットに書かれた思いや意見を貼り出す。それぞれが自分の考えを「見える化」し、全体で共有する貴重な時間です。

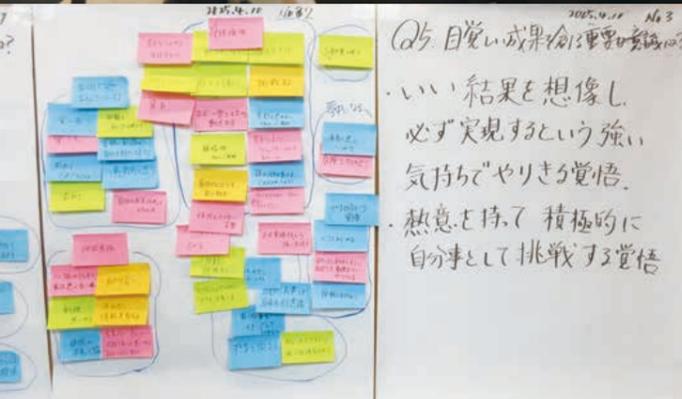


継続開催中

昨年よりスタートした「100年塾研修」は、元キリンビール副社長・田村潤様率いる講師陣によって開講され、私たちの理念を現場で実行に移す力を養うことを目的とした研修です。

昨年は部・所長14名が参加した、強い現場を創るリーダー育成研修が行われ、今期は西地区(福岡・山口・徳山・岩国・みらい)、中地区(広島・岡山・神戸)、東地区(鈴鹿・春日井・三河・神奈川・長野)の営業所社員を対象に、引き続き熱量のある研修が行われています。

「理念」を自分事として捉え、それをどのように日々の業務に落とし込むかを真剣に考えています。



第69期新入社員研修

小野会長による「理念教育」

「経営理念」と「企業理念」について深く追求するとともに「我が社が優良企業であるための十カ条」について具体的に確認していただきました。



大林社長による講話
「サマンサジャパンの一員として」

理念経営を進めるサマンサジャパンの一員として、働くことの意味を考え、「work」と「job」をすみ分けし「人のために」頑張ろう！「今を肯定」と背中を押していただきました。



理念教育の中では「読解力」の重要性にも触れられ、みなで「読解力」の問題に取り組みました。



企画部小林さんによるビジネスマナー研修。実技を通して改めてビジネスマナーの大切さを確認しました。



食事のマナーも大切。和食のテーブルマナーを確認しながら食事をいただきました。



企画部温品先生による人間力向上研修。自己を見つめ、見えない心の部分に目を向けて、心と形を整えることの大切さについて考えました。

東川が満開の桜で春色に彩られた4月4日（金）。2024年5月以降に入社した社員を山口県周南市の本社に迎え、第69期新入社員研修が開催されました。

例年、この研修は、山口県下松市の国民宿舎「大城」で1泊2日の日程で進められていましたが、今期は改めてその目的（初心）を確認し、研修会場を本社に、研修日程を1日へと大きく見直しての実施となりました。

新入社員といっても、これまでサイトスタッフの経験がある方や、昨期中から既に業務にあたりおられる方々です。我が社がどのような会社であるかは十分に理解し仕事にあたりおられます。業務にも少しずつ慣れてきたこの時期、年度替わりで新たな一歩を踏み出すこの時期だからこそその新入社員研修。小野会長の理念教育や大林社長の講話、企画部によるテーブルマナー、ビジネスマナー研修、人間力向上研修を通して、あらためてサマンサジャパンの一員としての自覚を深めるとともに、今の仕事への自分自身の向き合い方を深く見つめる機会となりました。

福岡支社 **小林 弘樹**

まだまだ未熟ですが、日々成長を重ねサマンサジャパンを引っ張っていける社員へ成長していきます。

テクノサービス部 **船井 宏至**

自分の中で固定概念や知らないことがあり、とても勉強になりました。実際の仕事に生かしていきたいと思えます。

総務部 **重安 幹夫**

自分自身の行動を見直す機会、時間となりました。ありがとうございます。

みらいジャパン **福田 真功**

5年後、10年後のために今やる。小さなチャレンジを積み重ね、主体性を身に付けて今後も活動していきます。

岡山営業所 **喜多村 祥世**

日々過ごしていると、忘れていく、できていない部分もあるので、まずは基本から整えていきたいです。

「初心忘るべからず」という言葉があります。「初心」には、是非の初心、時々々の初心、最後の初心の3つがあるそうです。つまりは、キャリアを重ねていく各ステージにおいて、常に謙虚さを忘れていくことなく学び続けていくことを大切にしながらという教えです。この度の研修を受講された方々が、「初心」を大切に、理念実現に向けた取り組みを進めていかれることを心から願い、応援しています。



能登半島地震に対する
義援金活動が新聞社に取り上げられました



左から藤井市長、大林社長、小野常務、村田所長

能登半島地震の義援金贈る

商業施設や医療機関の受付、警備、コンシエール、清掃などの業務を請け負う周南市河東のサマンサジャパン(株)大林昭弘代表取締役社長が14日、能登半島地震義援金として186万円を日本赤十字社に贈呈した。

この日、同社からは大林社長、小野真理常務取締役、村田智保徳山営業所長が出席。大林社長が義援金186万円1404円を山口県支部周南地区長の藤井律子市長に手渡した。

この義援金は同社社員で構成する「むつみ会」が、慶弔や親睦会などに活用しようと毎月の給料から300円積み立てたもの。今年、69期目を迎えた同社の創業当初から存在し、多くのOBから引き継いできた。

昨年4月に新たな福利厚生システムを導入したことでむつみ会を解散。これまでの積立金の一部を社員一人ひとりに還元し、残りを義援金として寄付した。

大林社長は「元日の衝撃から水害も起こり、いたたまれない気持ちで何かしなければと、思っていた。今まで積み立ててきたものが役に立てば」と願う。

サマンサジャパンから186万円



「心に届く、ご利用者さまからのエール」

先日、ご利用者さまより

温かなお言葉が綴られたお手紙を頂戴しました。

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

岡山営業所スタッフ 國貞さんへ

担当の先生方には長年お世話になり感謝しております。もう一人感謝をしている方がいます。玄関スタッフの國貞さんです。主人は一人での車の乗り降りが難しいのです。國貞さんは、車の座席につくまで見守って補助してくれます。座席にうまく座れず、しりもちをつくところでしたが、國貞さんが気付き、すぐに駆け寄り、後ろで支えてくれ、大事に至りませんでした。本当にいつもありがとうございます。

スタッフ
コメント

倉敷中央病院 エスコート 國貞智恵さん

私達は、来院者様のお出迎え、ご案内、お見送り等、正面玄関を中心に、業務をさせていただいています。転倒、転落、事故が起こらないよう安全に気をつけ、目配り心配り心配りを大切に、来院者様に安心していただける存在になれるように務めています。

イオンモール鈴鹿 クラブ清掃スタッフへ

先日、フードコートを利用させていただき、誤ってトレイを落としてしまい、ご迷惑をおかけしてしまい、すみませんでした。すぐに掃除の方が片付けて下さり、そのあとにお店に声をかけて頂いて、代わりのもの(御飯、味噌汁)を持ってきてくれました。こちらのミスにもかかわらず、優しく対応していただき、本当にありがとうございました。

スタッフ
コメント

イオンモール鈴鹿 クラブ清掃スタッフ

賑やかな中でも、特に音を意識しています。食器の音が聞こえたら「割れたかもしれない」、子供の泣き声が聞こえたら「熱いスープがかかったかもしれない」と音を拾い、お客様に安心してご利用いただけるよう、快適で清潔な空間づくりに努めています。

日々の業務に真摯に取り組む中で、このような厚意に触れることができ、スタッフ一同、大きな励みとなっております。今後も、お一人おひとりに寄り添い、安心と信頼をお届けできるように、誠心誠意努めてまいります。



代表取締役専務
山田 博



山口パトロール警備が

サマンサホールディングス

として新たな一歩

この度、長年にわたり山口県下関市の安全を守り続けてきた山口パトロール警備株式会社が、サマンサホールディングスの一員に加わり、グループ会社として新たなスタートを切りました。



～下関市でトップシェアの警備グループへ～

従業員の高齢化や採用難、入札の競争激化など、警備業界は厳しい経営環境に置かれています。こうした状況の中、サマンサホールディングスの一員となつて

サマンサホールディングスの一員に

従業員の高齢化や採用難、入札の競争激化など、警備業界は厳しい経営環境に置かれています。こうした状況の中、サマンサホールディングスの一員となつて

約50年の歴史がある老舗企業

山口パトロール警備は昭和53年8月に事業を開始。創業から約50年の歴史を持つ企業で、現在は機械警備と施設警備を主力事業として

新たな未来へ向けて

同業であるみらいジャパンとの連携を強化。山口パトロール警備が長年培ってきた機械警備の技術と実績を最大限に活かした質の高い業務を遂行、経営基盤の強化を進めます。

今後は、山田博代表取締役専務（みらいジャパン常務取締役）が指揮を執り、下関エリアでトップシェアの警備グループ企業として、みらいジャパンと共に地域社会に新たな価値、そして安全安心を提供。また、事務所のリフォームや不要物の整理といった社内環境の整備、労働条件の改善に積極的に取り組み、従業員が働きやすい環境を整え処遇改善を進め、若手人材の確保と育成にも注力していきます。



勉強会!!

食事マナー研修、人間力向上研修を行いました。

人間力向上研修II

～理念の実現に向けて～

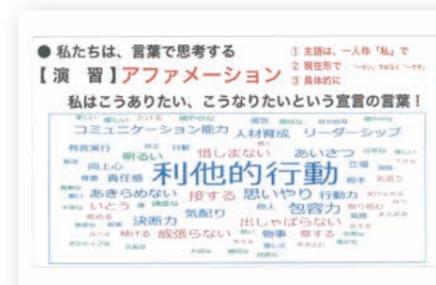
前回に引き続き現場リーダー 14 名を対象に、サマンサジャパン企画部の温品先生に講師をお願いし、「人間力向上研修II」を行いました。

今回のキーワードは「言葉」

“私たちは、言葉で思考する”

考えることも声に出さなくても頭の中で“言葉”になっています。普段どんな言葉を使っているか（自分に対して、他者に対して）、皆が改めて普段の自分と向き合い考えました。

言葉をつむぎ、人とつながる。その為に重要なポイント（受容・承認・行動・激励）を大谷選手のペプトークを良い例として、「人を励ましやる気にさせ協働する」そんな声掛けができるリーダーを目指します！



食事マナー研修

事務所職員を対象に、日本食の食事マナー研修を行いました。

箸の作法を基本に、動画を見ながら前菜・吸い物・御造り・焼き物・煮物・お食事（ご飯・留碗・香の物）と、1つ1つ動作を交えながら学びました。

普段から意識して行うことが身に付く第一歩です。皆でワンランク上の素敵な大人になりましょう♪

